

令和6年第1回 大田原市教育委員会定例会 会議録

開催日時	令和6年1月16日(火)	午後1時25分		
開催場所	403会議室			
会議出席状況	教育長	篠山 充	出席	
	委員	小林 朋子	出席	
		川上 聖子	出席	
		深澤 道昭	出席	
		渡邊 英憲	出席	
	事務局職員	教育部長	君島 敬	教育総務課長
		学校教育課長	小室 和徳	生涯学習課長
文化振興課長		墨谷 薫	スポーツ振興課長	
書記	教育総務課	遠山 多恵	須藤 奨	
付議事項	○ 報告	1 件	〔報告第 1 号~第 1 号〕	
	○ 協議	2 件	〔協議第 1 号~第 2 号〕	
	○ 議案	件	〔議案第 号~第 号〕	

1 開 会 午後1時25分

2 前回会議録の承認

3 議 事

日程第1 報告第 1号 令和6年度大田原市奨学生募集要項について

日程第2 協議第 1号 大田原市学校給食費管理規則の一部を改正する規則の制定について

日程第3 協議第 2号 大田原市学校給食費等補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について

4 そ の 他

5 閉 会 午後2時20分

6 傍 聴 人 0名

7 会議の要旨 次のとおり

令和6年 第1回 大田原市教育委員会定例会 発言要旨

令和6年1月16日（火）午後1時25分から

- 教育総務課長（羽石 剛君） 定例会に先立ちまして、1月1日に発生いたしました「能登半島地震」でお亡くなりになった方々に黙とうを捧げます。皆様、ご起立ください。  
（一同起立）  
黙祷。  
  
ご着席ください。ありがとうございました。
- 教育長（篠山 充君） （大田原市内の被害状況について）  
ただいまから令和6年第1回大田原市教育委員会定例会の会議を開きます。  
  
前回会議録は、書記をもって調整させましたので、順次回覧いたします。内容をご確認いただきたいと思います。  
  
（会議録順次回覧）
- 教育長（篠山 充君） 前回の会議内容についてご確認いただきましたが、会議録につきましてご承認いただけますか。  
  
（異議なしの声あり）
- 教育長（篠山 充君） 異議はないようでありますので、会議録は承認されました。  
委員会閉会后、ただいまの会議録に署名をお願いいたします。  
  
それでは、日程に従い、議事に進みたいと思います。  
本日付議いたします案件は、報告1件、協議2件であります。  
最初に、日程第1 報告第1号 令和6年度大田原市奨学生募集要項について を議題といたします。  
詳細について、教育総務課長から説明をお願いいたします。
- 教育総務課長（羽石 剛君） （説明を行う）
- 教育長（篠山 充君） 説明が終わりました。  
委員の皆様からご質問やご意見はございませんか。
- 委員（川上聖子君） 返還終了まで最長24年とありますが、これまでも24年でしたか。
- 教育総務課長（羽石 剛君） これについては変更はありません。
- 委員（渡邊英憲君） 評価が足りていなくても、スポーツの実績を考慮して採用された子がいたと思います。それならば、基準の中に盛り込み、明文化した方がよいと思いますがいかがでしょうか。

○教育総務課長（羽石 剛君）

資格として学力基準と収入基準を設けており、それをもとに作成した案を選考委員会に示しております。今年度の奨学生選考の際も、資格基準を満たさない場合は意見をいただき、奨学生として認めるという形をとりました。市の制度としましては一定の基準を設けたうえで、委員会の中でご意見があった場合は認めるかどうか検討及び協議していただく方向で進められればと思っております。

○委員（渡邊英憲君）

学校の先生方から、基準を満たない場合も採用される可能性があることを現場で言うてもらえるようにしてもらえればと思います。

○教育総務課長（羽石 剛君）

私どもとしましては、申請者が減っているという現状もありますため、なるべく制度を利用していただけるようPRしていきたいと思っております。基準を満たない場合でも採用することがあるとは明記できませんが、関係する学校の先生には情報提供していきたいと思っております。

○委員（川上聖子君）

基準に該当しない方を推薦することは悪いことではないと思っておりますので明文化は必要かと思っております。例えば、資格基準に「その他教育委員会が認めるもの」と追記するのは一般的だと思います。基準を満たない方を奨学生として認める場合に備え、明記しておくが良いと思っております。

○教育総務課長（羽石 剛君）

不都合が生じないようであれば、そのような方向で検討したいと思っております。今年度につきましてはすでに周知しておりますので、令和7年度に向け、給付型の創設と合わせて検討したいと思っております。

○委員（森 泉君）

学力基準が3.5から3.0へ、また収入基準も学生支援機構の有利子の基準を準用とすることで基準が緩和されたことは間違いのないと思っております。

応募者が増え予算が不足した場合には、どのように対応するのでしょうか。

○教育総務課長（羽石 剛君）

緩和により申請者が増えることは望ましいこととあります。ただし予算以上の申し込みがあった場合、補正対応なども検討しなければならないかと思っておりますが、本市の場合は貸与型なので驚くほど増えるということはないと思っております。以前ほどとはいかないまでも応募者が増えることを期待しております。

○委員（深澤道昭君）

返還金未回収はどれくらいでしょうか。

○教育総務課長（羽石 剛君）

昨年度末時点で4百数十万円だったものが、現在は4百万円弱になっております。

○委員（深澤道昭君）

徴収も大変かと思っておりますが、貸与の財源となりますのでしっかり対応いただきたいと思っております。

- 委員（渡邊英憲君） 旧須賀川中学校区には須賀川育英会という奨学金があるのですが、ほかの地区にもあるのでしょうか。
- 教育総務課長（羽石 剛君） 須賀川教育振興会という名称で奨学金を給付しているようです。須賀川出張所が所在地となっておりますので財産区の事業かと思えます。  
市内のほかの地区にはございません。
- 教育長（篠山 充君） ほかに無いようでありますので、質疑を終わります。  
以上、報告第1号 令和6年度大田原市奨学生募集要項について報告でございました。  
次に、日程第2 協議第1号 大田原市学校給食費管理規則の一部を改正する規則の制定について を議題といたしますが、本件は、日程第3 協議第2号 大田原市学校給食費等補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について と関連がございますので、詳細について、一括して教育総務課長から説明をお願いいたします。
- 教育総務課長（羽石 剛君） （説明を行う）
- 教育長（篠山 充君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- 職務代行者（小林朋子君） 子どもが3人いても年齢が離れているために様々な補助が受けられないことがこれまでもあった気がします。この度の「第3子以降」についても平等でないと感じます。「（小中学校に）同時に就学している場合」に限定した理由は何でしょうか。
- 教育総務課長（羽石 剛君） 財政健全化検証委員会の意見として示されたものについて、担当課で検討させていただきました。高校生以上の兄弟を含めた場合、対象者が広がりすぎるといってもありますが、これまでの給食費補助を考えたときに、小中学校の児童生徒に対しての補助ということが基本でありましたので同様に考えさせていただきました。
- 委員（川上聖子君） 市外小中学校に通学する児童生徒の保護者とありますが、私立に通っている方も含まれますか。
- 教育総務課長（羽石 剛君） はい、私立も含まれます。  
これまでの大田原市の給食費無償化という制度が、市に住所を有する児童生徒の保護者を対象としておりましたので、市外に通学する児童生徒に対しても補助してきた経緯がございます。  
今回の改正につきましては第3子以降が対象となりますので、かなり範囲は狭まると思えます。
- 委員（渡邊英憲君） 2点質問です。  
1点目は、減免申請について自分で申請しないと対象にならないか、ということ。  
もう1点は、令和5年度から市の徴収（公会計）が始まったことですが給食費の徴収率はどれくらいか、ということです。

- 教育総務課長（羽石 剛君） これまで市外の学校に通うお子さんについては周知して申請してもらっておりますが、今後なるべく申請漏れの無いよう進めていきたいと思っております。  
徴収率につきましては現時点では99パーセント程度でございます。
- 委員（渡邊英憲君） 生活保護を受けている家庭はどのようになりますか。
- 教育総務課長（羽石 剛君） 生活保護受給世帯については、福祉課が給食費を充当します。  
また、生活保護に準ずる世帯、準要保護と言いますが、こちらは学校教育課に申請いただき、認定後に準要保護費で負担していただくようになります。
- 委員（渡邊英憲君） 市役所の部署間で完結するという事によろしいでしょうか。
- 教育総務課長（羽石 剛君） はい、そのようになります。
- 教育長（篠山 充君） ほかに質疑は無いようでありますので、質疑を終わります。  
お諮りいたします。  
まず、協議第1号 大田原市学校給食費管理規則の一部を改正する規則の制定について につきましては、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（篠山 充君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり承認されました。
- 次に、日程第3 協議第2号 大田原市学校給食費等補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について につきましては、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（篠山 充君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり承認されました。
- 以上をもちまして、本日予定されました案件はすべて議了いたしました。  
なお、その他で何かございますか。
- 学校教育課長（小室和徳君） （小中学校卒業式の出席について）
- 教育長（篠山 充君） それでは、以上をもちまして令和6年第1回大田原市教育委員会定例会の会議を閉会いたします。  
お疲れ様でした。

閉会：午後2時20分

この会議録は、令和6年1月16日に調製されたものであるが、その内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

令和6年2月14日

教育長

委 員

委 員

委 員

委 員

委 員

調製者